

**製品名: CUG-BP1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09530**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	60kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CELF1 CELF1; BRUNOL2; CUGBP; CUGBP1; NAB50; CUGBP Elav-like family member 1; CELF-1; 50
別名	kDa nuclear polyadenylated RNA-binding protein; Bruno-like protein 2; CUG triplet repeat RNA-binding protein 1; CUG-BP1; CUG-BP- and ETR-3-like factor 1; Dead
遺伝子 ID	10658.0
SwissProt ID	Q92879
免疫原	抗血清はヒト CELF-1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

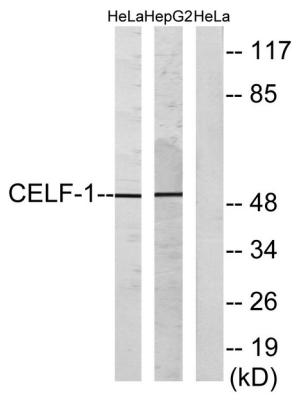
**背景**

CUGBP、Elav 様ファミリーメンバー 1 (CELF1) Homo sapiens CELF/BRUNOL タンパク質ファミリーのメンバーは、2つの N 末端 RNA 認識モチーフ (RRM) ドメイン、1つの C 末端 RRM ドメイン、そして 2 番目と 3 番目の RRM ドメイン間の 160~230 アミノ酸の分岐領域を含む。このタンパク質ファミリーのメンバーは、pre-mRNA の選択的スプライシングを制御し、mRNA 編集および翻訳にも関与している可能性がある。この遺伝子は、ミオトニックジストロフィー 1 型 (DM1) において、ミオトニックジストロフィータンパク質キナーゼ (DMPK) 遺伝子との相互作用を介して役割を果たしている可能性がある。選択的スプライシングの結果、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患: CUGBP1 はミオトニックジストロフィーのメカニズムに関与している可能性がある。ミオトニンタンパク質キナーゼ (Mt-PK) 遺伝子の CC 非翻訳領域の CUG リピート伸長に結合します。機能:いくつかの転写後イベントの調節に関与する RNA 結合タンパク質。pre-mRNA 選択的スプライシング、mRNA の翻訳および安定性に関与します。組織特異的かつ発生的に調節される選択的スプライシングの対象となる pre-mRNA におけるエクソンの包含および/または排除を媒介します。幼若から成体への移行時の心臓リモデリング中に、TNNT2 の心臓アイソフォームのエクソン 5 の包含を特異的に活性化します。一对の共調節エクソンの活性化因子および抑制因子の両方として作用し、アクチニン pre-mRNA において平滑筋 (SM) エクソンの包含を促進しますが、非筋肉 (NM) エクソンの排除を促進します。PTB の抑制効果に拮抗することにより、SM エクソン 5 の包含を活性化します。INSR pre-mRNA のエクソン 11 の排除を促進します。CEBPB mRNA の翻訳を増加させ、翻訳開始コドンの選択を制御する。老化肝臓における CEBPB の mRNA 翻訳を増加させる (類似性による)。CALR3 の抑制効果に拮抗することで CDKN1A mRNA の翻訳を増加させる。迅速な細胞質 mRNA の脱アデニル化を媒介する。EDEN 含有 mRNA のポリ (A) 末端に脱アデニル化酵素 PARN をリクルートして、脱アデニル化を促進する。精子形成の完了に必要である (類似性による)。DMPK などの転写産物の 3'-UTR にある (CUG) n トリプレットリピートやブルーノ応答配列 (BRE) に結合します。TNNT2 pre-mRNA の代替エクソン 5 に隣接する筋肉特異的スプライシングエンハンサー (MSE) イントロン部位に結合します。JUN および FOS mRNA の 3'-UTR に局在する AU リッチ配列 (ARE または EDEN 様) に結合します。CDKN1A および CEBPB mRNA の 5'領域に結合する。老化肝において CEBPB mRNA の 5'領域に結合する。PTM: リン酸化されている。老化細胞ではリン酸化状態が上昇する。類似性: CELF/BRUNOL ファミリーに属する。類似性: 3つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。細胞内局在: RNA 結合活性は核内および細胞質内の両方のコンパートメントで検出される。サブユニット: 少なくとも CUGBP1、CALR、CALR3、EIF2S1、EIF2S2、HSP90B1、および HSPA5 から構成される EIF2 複合体の構成要素。ポリソームと会合する (類似性による)。PARN と相互作用する。組織特異性: 普遍的。、

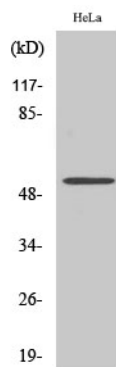
## 研究分野

-

## 画像データ



CELF-1 抗体を用いた HeLa 細胞および HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CUG-BP1 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。